

報道関係者各位

プレスリリース

2011年06月16日

サカタインクス株式会社

**デジカメの写真データで誰でも、簡単に、安く！  
3D 間取り・空間データを生成可能な 3D ソリューション  
「3D プランナー(仮)」の開発を発表  
『第 19 回 3D&バーチャル リアリティ展』に初出展**

～ 一般生活者の暮らしを豊かにする 3D のソリューションを目指して ～

サカタインクス株式会社(本社:大阪市西区、代表取締役社長:高丸博次)は、複数の写真データから空間の 3D オブジェクトを生成する 3D ソリューション「3D プランナー(仮)」を開発。『第 19 回 3D&バーチャル リアリティ展(IVR)』(会場:東京ビッグサイト、会期:6 月 22 日～24 日)において、「3D プランナー(仮)」のコンセプトや、開発サンプルのご紹介、活用の可能性について様々な議論を交わし、事業化させるための事業パートナーを募集します。

■「3D プランナー(仮)」活用例

- ・引越しや部屋の模様替えのレイアウト決めに
- ・披露宴会場の装飾の検討に
- ・家具や壁紙の購入提案に
- ・広告躯体への設置イメージの提案に
- ・不動産業 Web サイトの検討コンテンツ拡充に

その他、防災、学術調査業界等での活用により、一般消費者の暮らしを豊かにすることを目指します。

■「3D プランナー(仮)」とは

～3D 空間データを使って、誰にでも簡単にレイアウトをシミュレーション～

「3D プランナー(仮)」は、デジタルカメラで撮影を行なった屋内空間の画像データから、SaaS を通じてミドルレンジな 3D データを生成させるサービスです。簡単な編集ツールも用意されており、角度を変えて

あらゆる視点から確認したり、自作した 3D データやメーカーなどが公開している家具・家電の 3D データを使って、取得した 3D 間取りデータ内に配置したりと、レイアウトや壁紙の変更を自由自在に行うことが可能です。

このサービスによって、現実の空間から起こした 3D データを使って、より具体的に新しいレイアウトのイメージを確認でき、かつ様々な配置プランを簡単に試すことができます。

#### [サービス手順]

- 1) 引越し先や自室の画像をデジタルカメラで数点撮影
- 2) インターネットを通じて、画像データをアップロード
- 3) 画像データを複合し、部屋の隅角の位置や壁面の位置からデータを解析し、3D の間取りとして変換
- 4) 3D 変換されたデータについて、Web ブラウザを通じて内容の確認
- 5) データを購入

サービス事例イメージ: [http://www.atpress.ne.jp/releases/20713/1\\_1.jpg](http://www.atpress.ne.jp/releases/20713/1_1.jpg)

詳細: <http://marketing1.e-inx.jp>

#### ■「3D プランナー(仮)」開発の経緯

サカタインクスが 3D 周辺環境の調査を進めていく中で、「素晴らしい技術がそこにありながら、様々な理由でコモディティ化(※)していない」という状況に着目しました。

3D による可視化の技術は、遠近法の発明に始まり様々な手法が開発されてきました。電子計算機の登場以降、より現実感を持った手法が開発され、一部のエンターテインメント作品において 3D は身近なものになりましたが、あくまでそれは単方向の視聴体験に留まっています。今までは、双方向のコミュニケーションを持つ 3D 技術の大半は、主に産業用途や学術研究向けとなっていました。

そこでサカタインクスは、一般消費者の暮らしを豊かにしたり、身近な問題を解決したりという領域にまで踏み込める、新しい 3D のソリューションが必要であると考えました。そして、「複数の写真データから空間の 3D オブジェクトを生成する」というアイデアのもと、コモディティ化が進んだインターネット、デジタルカメラを利用し、「誰でも、簡単に、低コストで 3D 可視化技術の恩恵を享受できる」ことをコンセプトに「3D プランナー(仮)」の開発を始めました。

(※)高価だった製品が新しい製造・販売・流通形態の確立によって求めやすい価格で販売されるような傾向

## ■今後の展望

～一般消費者向けサービスを展開する企業との事業提携を推進～

3D 事業のスタートとして、一般消費者が利用する引越しや室内レイアウトの変更シミュレーションサービスの提供をクラウド環境下で進めており、一般消費者向けサービスを展開する企業との事業提携を視野に入れています。その後、広告、防災、学術調査や、室内インテリアデザイン、不動産、ブライダル装飾など幅広い分野において事業パートナーを募集することで、多様なニーズに合わせた「3D プランナー(仮)」の導入展開を進めていきます。

## ■「第 19 回 3D&バーチャル リアリティ展(IVR)」について(参考出展)

「3D プランナー(仮)」を利用してデジタルカメラから生成された室内空間の 3D モデルのサービス事例や、コンセプトについて説明を行ない、サービスの実用化へ向け、来場企業に対してより具体的な活用イメージを提案し、事業パートナーを募集します。

開催日時 : 2011 年 6 月 22 日(水)～6 月 24 日(金) 10:00～18:00

※24 日(金)のみ 17:00 に終了

開催場所 : 東京ビッグサイト

出展場所 : 東 1 ホール

ブース番号 : 25-8

URL : <http://www.ivr.jp/>

## 《同時出展「AR ビジネスカード(仮)」》

新たな表現技術として注目されている AR(拡張現実)は、現状では、製作コストがネックとなり実験的な利用に留まっています。「AR ビジネスカード (仮)」は、ユーザーが名刺用コンテンツの企画・撮影をし Web にアップロードを行なうことで、自動処理による大幅な製作コストの低減が図れます。展示会場ではデモ体験が可能です。

## ■サカタインクスの「3D」「AR」事業への取り組みの背景

サカタインクスは「ビジュアル・コミュニケーション・テクノロジーの創造」をビジネステーマに掲げています。これまでは、ビジュアル・コミュニケーション・テクノロジーとして、印刷・出版を中心とした情報産業において、印刷用インキ、表示機器用材料という分野での研究開発、製造販売を通じ、製品供給というハード面でのサポートをしてきました。現在、情報産業が急速にデジタルへ進行する状況に対し、ビジュアル・コミュニケーションの未来の姿を描く必要があると議論を重ねてきました。

情報メディアが紙からデジタル機器に移行することに伴い、サカタインクスは液晶カラーフィルタ用色材

の供給を推進しています。ビジュアル・コミュニケーションの未来についても、3Dによる無限の可能性を模索し、2009年よりこの「3Dプランナー(仮)」の事業企画を開始しました。このたび、その成果を発表させていただき運びとなりました。

#### ■サカタインクスについて

サカタインクス株式会社は、グローバルに展開する印刷インキメーカーです。印刷インキ事業を北米、アジア、欧州などでグローバルに展開するとともに、長年培ってきた基盤技術を活用してインクジェットインキやカラーフィルタ用顔料分散液などを上市し、事業領域を拡大しています。

人々の暮らしを快適にする情報文化の創造に貢献できるよう、企業活動を行っています。

社名 : サカタインクス株式会社

設立 : 1920年9月(創業1896年)

資本金 : 74億7,277万円

代表者 : 代表取締役社長 高丸博次

所在地 : (大阪本社)〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-23-37

(東京本社)〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-25(日教販ビル)

事業内容: 各種印刷用インキ・補助剤の製造・販売

印刷用・製版用機材の販売

電子機器・情報関連機材の販売

記録材料関連品の製造・販売

輸出入

URL : <http://www.inx.co.jp/>

#### 【本リリースに関する問い合わせ先】

サカタインクス株式会社

担当 : 事業開発推進本部 マーケティング部(3Dプランナー担当)

TEL : 03-5689-6673

FAX : 03-5689-6633

# サービス事例イメージ

## 想定サービス事例

**1** 引越し先で「3Dプランナー(仮称)」  
用意するもの

デジタルカメラ  
パソコン  
500円

引越し先の室内写真を撮影する

**2**

**3** 撮影した写真をアップロードする

自動生成される3Dデータを確認

品質に問題がなければ、500円でデータを購入

**4**

CCO, ADA, 3DS, DXF等

©2011 SAKATA INX CORP. New Products Marketing Corporate Marketing & Development Div. All rights reserved.